

食糧問題と資源セミナー

Team KUROSHIO の軌跡 深海 4000 mへの挑戦

演者 **大木 健**（おおき たけし）氏

海洋研究開発機構 (JAMSTEC) 特任技術副主任

<プロフィール>

1986年 大阪府生まれ。

千葉大学工学部卒業

2013年 東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻修了 博士（工学）。

2014年 JAMSTECに着任。南海トラフの地震津波観測監視システムDONET構築プロジェクトなどに従事。

2016年 Shell Ocean Discovery XPRIZEに挑戦するTeam KUROSHIOの共同代表。
専門は移動ロボティクス、海底ケーブルシステム。



昨年12月、ギリシャ沖の地中海でShell Ocean Discovery XPRIZEが主催する空前の競技会が開かれました。水深 4000 mで24時間以内に500 km²の探査をし、その後48時間以内に海底地形図を作るというものです。しかも、データの採取は陸上からの遠隔操作に限り、機材一式は長さ12 mのコンテナ1個に入らなければならないといった厳しい制約が付いています。従来の技術では10 km²の探査が限度であったことを思うと、求められていた技術力は革命的なレベルです。水圧が高く電波が通じないといった事情から、深海は宇宙よりもはるかに遠い「未知の世界」です。海洋世界の神秘の姿を明らかにすべく、産学官の頭脳を結集して想像を絶する困難に立ち向かい、準優勝を果たすまでの2年間の取り組みをチームを率いた若き研究者に語っていただきます。

このセミナーは学内外公開です。石巻専修大学の学生・教職員の皆さん、市民、高校生など、興味をお持ちの方はぜひおいでください。

日時 2019年12月13日 16時50分 - 18時20分

場所 石巻専修大学5号館3階 5301教室

問合わせ先 石巻専修大学理工学部 坂田隆 sakata@isenshu-u.ac.jp